

緊急消防援助隊国庫補助金活用により CD- I 型消防ポンプ自動
(CAFS 放水機能付き消防ポンプ自動車) を整備
峰山消防署 本署：3月9日から運用開始

令和4年3月2日

京丹後市消防本部

1. 概要

京丹後市消防本部では、「CD- I 型消防ポンプ自動車 (CAFS 仕様)」を緊急消防援助隊国庫補助金を活用して整備し、峰山消防署本署に配備、3月9日から運用を開始しますので、お知らせします。

この消防ポンプ車は、少量の水で高い消火性能を有する CAFS 放水機能付きポンプを搭載しています。水に少量の消火薬剤を加え、そこへ圧縮空気を送り込むことにより発泡させる装置で、水の表面積を広げることで効率よく消火することができます。また、少ない水で消火できるこの「CAFS」は、今まで火災現場で起きていた水損という二次的な被害の軽減に有効であり、車両から、筒先までホースを通るのは軽い泡であるため、隊員の負担を軽減させる効果もあります。さらに、消火薬剤には環境に優しい天然系薬剤が使用されています。

2. 詳細

- ◎ 配置：峰山消防署本署（峰山町丹波 826-1）
- ◎ 車両：消防ポンプ自動車 CD- I 型（600ℓ水槽付、CAFS 仕様）
- ◎ 金額：45,430,000 円
- ◎ 諸元：全長 5.68m、全幅 1.92m、全高 3.0m、車重 6.97t
- ◎ CAFS（圧縮空気泡消火システム）放水機能とは
C（compressed）A（air）F（foam）S（system）略して、圧縮空気泡（消火装置）のことで、原理は、水と泡原液を混合させて、圧縮空気泡を作成し、水だけの放水に比べて広い範囲を消火できる装置です。特徴は、
 - ① 少量の水で消火ができる。
 - ② 消火効率が良く、迅速な消火が可能
 - ③ 大量の泡（外気）により、燃えている室内を冷却する作用がある。
- ◎ 車両更新
平成 17 年度に整備した CD- I 型消防ポンプ自動車の更新。

3. 運用開始予定日：3月9日（水）午前 8 時 30 分（峰山消防署本署）

当直勤務交替にあわせて、新車両の運用開始に伴う配備式を行います。配備式では、新車両を使った泡放水も実施します。※災害等発生時は中止します。

4. 問い合わせ先：京丹後市消防本部警防課（担当：中西）

TEL：0772—62—8129、FAX：0772—62—6119

CD- I 型消防ポンプ自動車（CAFS仕様）

